

## 「駅トイレ・リニューアル PROJECT」

# 清潔で使いやすい 駅トイレを目指します

## 今後3年間で36駅・40カ所を更新

南海電気鉄道株式会社（社長：遠北 光彦）では、駅ご利用時の快適性と利便性を高めるため、2016年度から駅トイレの美装化・機能向上を推進しています。

この度、駅トイレの設備などに関するお客さまからの様々なご意見にお応えするとともに、取組みの周知を進めて当社駅施設のイメージ向上を図るため、「駅トイレ・リニューアル PROJECT」を展開します。

2018年度から始まる新中期経営計画「共創136計画」における「選ばれる沿線」に向けた施策の一つとして、3年間で36駅・40カ所の駅トイレをリニューアルしていきます。

詳細は別紙のとおりです。



### 「駅トイレ・リニューアルPROJECT」ロゴマーク

「駅トイレ・リニューアルPROJECT」を発信するマークとして、漢字の「駅」とリニューアルを意味する「R e」を組み合わせ、シンボル化しました。さらに、トイレトイレットペーパーをイメージしたフレームとトイレのピクトグラムを使用し、親しみやすくわかりやすいマークとしました。

## 別紙

### 1. 「駅トイレ・リニューアルPROJECT」について

駅トイレの快適性や利便性について多様な視点から検討できるよう、2016年に運輸部門と技術部門の男性・女性社員、若手からベテラン社員まで多岐に渡るメンバーで構成するチームを立ち上げ、デザインや設備仕様の検討を行っています。

調査

検討

施工



### 2. 投資額

3年間で約12億円

### 3. 実施箇所

3年間で36駅・40カ所

※現時点での予定であり、変更する場合があります。

#### (1) 2018年度（15駅・16カ所）

新今宮駅、粉浜駅、堺駅（南口）、春木駅（東口）、岸和田駅、井原里駅、みさき公園駅、八幡前駅、磯ノ浦駅、我孫子前駅、金剛駅、極楽橋駅、他3駅（未定）

#### (2) 2019年度（10駅・12カ所）

岸里玉出駅、住ノ江駅、石津川駅、貝塚駅、吉見ノ里駅、中百舌鳥駅、初芝駅、千代田駅、他2駅（未定）

#### (3) 2020年度（11駅・12カ所）

七道駅、忠岡駅、和泉大宮駅、蛸地蔵駅、尾崎駅、沢ノ町駅、大阪狭山市駅、林間田園都市駅、他3駅（未定）

### 4. リニューアルの主な内容・仕様 ※施工箇所によって異なります。

#### <清潔でキレイなトイレへ>

##### ○内装の全面改修

床・壁面を全面改修して、汚れを除去するとともに、ブースや各器具を更新することでデザインを刷新します。

##### ○換気機能の向上

各ブースに換気口を設置して、臭気の滞留を防止します。

##### ○便器の様式変更

大便器・小便器を壁掛け式にして、床面を清掃しやすくします。

#### <誰もが使いやすいトイレへ>

##### ○大便器の洋式・ウォシュレット化

##### ○ベビーチェア、ベビーシート、パウダースペースの設置

## 5. 駅トイレ・リニューアルのPR展開について

### (1) ポスターの掲出

- ◆車内吊り 掲出期間：2018年3月30日（金）から1カ月程度  
掲出車両：南海電鉄所有の車両 ※特別列車、観光列車などを除きます。
- ◆駅貼り 掲出期間：2018年3月30日（金）から1カ月程度  
掲出駅：南海電鉄の各駅 ※掲出期間は変更する場合があります。
- ◆難波駅2階柱巻（改札内）  
掲出期間：2018年4月5日（木）から1カ月程度

### (2) WEB展開

「愛が、多すぎる。」WEBサイト (<http://www.aikankai.com/>) で、駅トイレに関する情報を紹介していきます。

### (3) その他

リニューアル後の駅トイレを紹介するポスターの展開などを予定しています。  
※詳細は決まり次第、お知らせします。



駅貼りポスター

### <参考：過年度実施箇所>

#### (1) 2016年度（4駅・4カ所）

難波駅（南口）、天下茶屋駅、鳥取ノ荘駅、紀見峠駅

#### (2) 2017年度（12駅・12カ所）

堺駅（東西口）、北助松駅、春木駅（西口）、鶴原駅、和歌山市駅、加太駅、堺東駅、北野田駅、天見駅、千早口駅、紀伊清水駅、学文路駅

パウダースペース  
（天下茶屋駅）



内装（堺駅東西口）

内装（学文路駅）



換気口の設置（春木駅西口）

以上